

道路事業

事業の概要

室蘭開発建設部管内の道路事業は、「第9期北海道総合開発計画(令和6年3月12日閣議決定)」において、「世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成」に向け、農畜産物等の輸送を支える高規格道路の整備を推進します。また、「観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり」に向け、シーニックバイウェイ北海道を推進します。さらに、「ゼロカーボン北海道の実現」の取り組みを推進します。気候変動により激甚化・頻発化する大規模災害やインフラの老朽化の現状等を踏まえ、「生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくり」に向けて、災害時における代替性確保のための高規格道路整備や災害等における基幹的な道路ネットワークの強化を推進します。

北海道地域構造を支え、世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成

広域分散型社会を支える高規格道路ネットワークの整備

広域分散型社会を形成している北海道において、食・観光等の基幹産業を支えるとともに、国土の強靱性を確保し、地域間の連携強化を図るため、高規格道路ネットワークの整備を推進します。

■日高自動車道

高速ネットワークの拡充による近隣都市間の連絡機能の強化を図り、地域間交流の活性化及び国際拠点港湾苫小牧港、拠点空港新千歳空港等への物流の効率化等の支援を目的とした事業です。

・厚賀静内道路 (延長16.2km)

【令和7年度部分開通予定】日高厚賀IC~新冠IC(仮称)(延長9.1km)

・静内三石道路 (静内~東静内)(延長8.0km)



日高自動車道 厚賀静内道路

生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくり

災害からの迅速な復旧を支える道路交通ネットワークの耐災害性強化

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策(令和2年12月閣議決定)」を踏まえ、「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年対策プログラム(北海道ブロック版)」を令和3年4月に策定し、耐災害性強化のための防災対策および高規格道路のミッシングリンク解消を推進します。

■国道274号清瀬防災(延長2.2km)

日高町から清水町を結ぶ路線の落石等による危険箇所の解消を図り、道路の安全な通行の確保を目的とした事業です。

■国道453号蟠溪道路(延長5.4km)

伊達市から壮瞥町を結ぶ路線の落石、土砂崩壊等の通行規制区間、危険箇所及び現道陥路区間の解消を図り、道路の安全な通行の確保を目的とした事業です。

【令和7年度全線開通予定】有珠郡壮瞥町蟠溪~有珠郡壮瞥町上久保内(延長2.2km)



国道453号 蟠溪道路

防災、歩行空間の確保、景観の向上に資する無電柱化の推進

道路の防災性の向上、安全で快適な歩行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興の観点から電柱の新設抑制及び無電柱化について、低コスト技術を積極的に導入しつつ、スピードアップを図ります。

観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり

『シーニックバイウェイ北海道』の推進

シーニックバイウェイ北海道は、地域と行政が連携し、美しい景観づくり、活力ある地域づくり、魅力ある観光空間づくりを行う取組です。管内では「支笏洞爺ニセコルート」が指定ルートにされており、令和4年度に「日高シーニックバイウェイ」が候補ルートとして登録されました。

活動団体がお薦めする特に魅力ある景観等を有する道路をシーニックバイウェイ「秀逸な道」(支笏洞爺ニセコルート(洞爺湖エリア)洞爺湖の美しさ、火山の迫力を感じる道(洞爺湖町))区間に認定し、景観の維持・形成や誘客に向けた情報発信等を重点的に実施します。また、令和5年からシーニックバイウェイ「秀逸な道」現地看板を順次設置しており、北海道のドライブ観光をより一層促進します。



支笏洞爺ニセコルート (候補ルート) 日高シーニックバイウェイ

シーニックバイウェイ
「秀逸な道」
公式サイトはコチラ

秀逸な道



国道336号 法面対策



日高シーニックバイウェイ

地球温暖化対策を先導するゼロカーボン北海道の実現

再生可能エネルギーの導入拡大、脱炭素化等の取組

グリーン社会の実現に向け、北海道に豊富に賦存する再生可能エネルギーの導入促進を推進するため、道路照明のLED化、CO2削減に大きく寄与する道路ネットワークの整備など、ゼロカーボン北海道の実現に向けた取組を推進します。

○「道の駅」を活用した次世代自動車普及促進の取組

令和4年4月に北海道開発局・北海道経済産業局・北海道地方環境事務所・北海道によるワーキングチームを設置し、道の駅設置者である市町村や道の駅管理者と連携し急速EV充電器施設の設置を目指します。

【設置箇所】

・ウトナイ湖 ・サラブレッドロード新冠
・そうべつ情報館i(アイ) ・むかわ四季の館
・樹海ロード日高 ・あびらD51ステーション



道路事業の概要

路線名等	主要事業
E63 日高自動車道	厚賀静内道路 (高規格道路の整備、代替性確保) (令和7年度部分開通予定) 静内三石道路(静内~東静内) (高規格道路の整備、代替性確保)
国道274号	清瀬防災 (落石等による危険箇所の解消)
国道453号	蟠溪道路 (陥路区間及び落石等による危険箇所の解消) (令和7年度全線開通予定)
国道36号ほか	電線共同溝 国道36号苫小牧市 苫小牧元中野電線共同溝 国道36号登別市 登別電線共同溝 (令和6年度新規事業化) 国道276号苫小牧市 苫小牧新中野電線共同溝 交差点改良 国道36号苫小牧市 柳町交差点改良 国道36号白老町 社台交差点改良 (令和6年度新規事業化) 国道37号室蘭市 中島町2丁目交差点改良 国道235号新冠町 東町交差点改良 (令和6年度新規事業化) 国道236号浦河町 西舎交差点改良
歩道	国道237号平取町 平取歩道整備
中央分離帯	国道37号豊浦町 礼文華中央帯整備 国道230号洞爺湖町 大原中央帯整備 (令和6年度新規事業化)
視距改良	国道230号洞爺湖町 洞爺事故対策
町道中央通(修繕代行)	白老橋 (白老町の要請による老朽化対策)